

102-256

問題文

前問の「注意すべき副作用」の発現機序として誤っているのはどれか。2つ選べ。

1. 心臓におけるアドレナリン β_1 受容体の刺激
2. 傍糸球体細胞におけるアドレナリン β_2 受容体の刺激
3. 心臓におけるアセチルコリン M_2 受容体の遮断
4. 唾液腺におけるアセチルコリン M_3 受容体の遮断
5. T細胞でのサイトカイン産生抑制による免疫抑制

解答

問256 : 1, 4問257 : 2, 5

解説

問256

問257 とまとめて解説します。

問257

処方 1, 2 は共に吸入薬です。

インデカテロール（オンプレス）は、いわゆる LABA です。（LABA : 長時間 作用型 β 刺激薬）使用は 1 日 1 回でOKです。 β_2 により選択的に作用するのですが β_1 作用がないわけではありません。

チオトロピウム（スピリーバ）はいわゆる LAMA です。（LAMA : 長時間作用型 吸入抗コリン薬）吸入だけあって、局所の口渴注意です。また、全身性の副作用である動悸も、まれにおこります。

以上より、問 2 5 6 の正解は 1,4

問 2 5 7 の正解は 2,5 と考えられます。

※問 2 5 7 の選択肢 2 は、 β_2 刺激という作用機序は処方薬と一致しますが、糸球体なので腎臓の話をしており、問 2 5 6 で選んだ副作用と対応しておらず誤りと考えられます。